

大島商船高等専門学校		開講年度	令和04年度 (2022年度)	授業科目	航海学演習
科目基礎情報					
科目番号	0255		科目区分	専門 / 必修	
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 1	
開設学科	商船学科		対象学年	5	
開設期	前期		週時間数	2	
教科書/教材	キャリアデザインノート/配布資料/レーダ観測者用レーダ・自動衝突予防援助装置シミュレータ講習用教本				
担当教員	久保田 崇, 森脇 千春, 木村 安宏, 前畑 航平, 村田 光明, 石田 依子, 千葉 元				
到達目標					
1. 航海士に必要な基礎知識・技術、特に船橋内の航海計器を中心に習得する。 2. 操船及び船体運動について応用的に理解する。 3. 海技者・社会人として必要な一般的な素養やキャリアデザインについて理解する。					
ループリック					
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
評価項目1	航海士に必要な基礎知識・技術、特に船橋内の航海計器を中心に習得することができる。	航海士に必要な基礎知識・技術、特に船橋内の航海計器を中心に習得することができる。	航海士に必要な基礎知識・技術、特に船橋内の航海計器を中心に習得できない。		
評価項目2	操船及び操船時の船体にかかる影響について応用的に理解することができる。	操船及び操船時の船体にかかる影響について応用的に理解することができる。	操船及び操船時の船体にかかる影響について応用的に理解できない。		
評価項目3	海技者・社会人に必要な一般的な素養やキャリアデザインについて理解できる。	海技者・社会人に必要な一般的な素養やキャリアデザインについて理解できる。	海技者・社会人に必要な一般的な素養やキャリアデザインを理解できない。		
学科の到達目標項目との関係					
教育方法等					
概要	航海士として必要な技能および技術、特に船橋内における航海計器を中心に習得する。操船及び操船時の船体にかかる運動を机上で理解した知識を応用し、実験解析できるようにする。また海技者として自分自身が、どのようにキャリア形成していけば良いか等をより具体的に思い描ける様、深い知識を身に付ける。				
授業の進め方・方法	実習及び演習を主体とする。相互評価に「実技」等を含める。ポートフォリオに「課題」等の評価物を含む。				
注意点	<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて、実験実習指導書、配布資料、関数電卓等を持参すること。 ・安全について十分に配慮すること。 ・必要な場合は作業服、安全靴、帽子を着用してくること。(担当教員に事前に確認する事) 				
授業の属性・履修上の区分					
<input type="checkbox"/> アクティブラーニング		<input type="checkbox"/> ICT 利用		<input checked="" type="checkbox"/> 遠隔授業対応	
<input checked="" type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業					
授業計画					
前期	1stQ	週	授業内容	週ごとの到達目標	
		1週	レーダ・ARPA講習Ⅲ(1)	レーダプロットングにより他船の避航計画を実施できる	
		2週	レーダ・ARPA講習Ⅲ(2)	レーダプロットングにより台風の避航計画を実施できる	
		3週	ECDIS講習Ⅵ(1) 操船論(1)	電子海図情報表示装置を利用した航海当直方法を理解し実践できる 操縦性能シミュレーションにより船体運動を解析できる	
		4週	ECDIS講習Ⅵ(1) 操船論(1)	電子海図情報表示装置を利用した航海当直方法を理解し実践できる 操縦性能シミュレーションにより船体運動を解析できる	
		5週	航海学演習Ⅱ(1)	社会人として必要な一般的な素養やキャリアについて理解できる	
		6週	ECDIS講習Ⅵ(2) 操船論(2)	電子海図情報表示装置を利用した航海当直方法を理解し実践できる 操縦性能シミュレーションにより船体運動を解析できる	
		7週	ECDIS講習Ⅵ(2) 操船論(2)	電子海図情報表示装置を利用した航海当直方法を理解し実践できる 操縦性能シミュレーションにより船体運動を解析できる	
	8週	ECDIS講習Ⅶ(1) マリタイムキャリアデザイン講習Ⅱ(1)	電子海図情報表示装置の目標、海図及びシステムを理解し、操作できる 海技者としてのキャリアデザインを形成できる		
	2ndQ	9週	前期中間試験		
		10週	ECDIS講習Ⅶ(1) マリタイムキャリアデザイン講習Ⅱ(1)	電子海図情報表示装置の目標、海図及びシステムを理解し、操作できる 海技者としてのキャリアデザインを形成できる	
		11週	ECDIS講習Ⅶ(2) マリタイムキャリアデザイン講習Ⅱ(2)	電子海図情報表示装置の目標、海図及びシステムを理解し、操作できる 海技者としてのキャリアデザインを形成できる	
12週		ECDIS講習Ⅶ(2) マリタイムキャリアデザイン講習Ⅱ(2)	電子海図情報表示装置の目標、海図及びシステムを理解し、操作できる 海技者としてのキャリアデザインを形成できる		

		13週	ECDIS講習Ⅷ (1) 航海学演習Ⅱ (2)	電子海図情報表示装置のデータの更新や取扱い効果的な使用法を理解できる 海技者および海事クラスターについて広く理解し、説明することができる
		14週	ECDIS講習Ⅷ (1) 航海学演習Ⅱ (2)	電子海図情報表示装置のデータの更新や取扱い効果的な使用法を理解できる 海技者および海事クラスターについて広く理解し、説明することができる
		15週	航海学演習Ⅱ (3)	海技者および海事クラスターについて広く理解し、説明することができる
		16週		

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	0	70	10	20	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	0	0	70	10	20	0	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0